

KE6910 / KE6912

KE6910：デュアルリンクDVI-D IP-KVM エクステンダー（2K対応）

KE6912：デュアルリンクDVI-D IP-KVM エクステンダー（2K、PoE対応）

KE6910/KE6912 は、2K 解像度に対応したデュアルリンク DVI-D IP-KVM エクステンダーです。この製品は、IP ベースのトランスミッター (KE6910T/KE6912T) と、レシーバー (KE6910R/KE6912R) から構成されています。KE6912 は、リモート USB コンソール (USB キーボード、USB マウス、DVI モニター) からインターネットを介して PC へのアクセスを実現する製品ですので、ユーザーは、PC をワークステーションから離して、安全で空調管理された環境にセットアップすることができます。

KE6910/KE6912 は、トランスミッター側とレシーバー側に DVI ディスプレイを各 1 台接続することができ、遅延を最小限に抑え、ロスが極めて少ないビデオ圧縮品質で伝送します。本製品は航空管制などで広く用いられている 2K×2K のビデオ解像度 (2048×2048 @60Hz) を含む、最大 2560×2048 @50Hz の解像度に対応しています。

KE6910/KE6912 は RJ-45 ポートまたは SFP スロットを介しての接続に対応しており、トランスミッターとレシーバーは、相互に直接接続することができます。また、メタル LAN ケーブルや光ファイバーケーブルを使って高速ネットワーク経由で接続することも可能で、サーバーに対して 24 時間 365 日リモートアクセスできる環境を提供します。SFP スロットを介して接続する場合、本製品は 1Gbps SFP ファイバーモジュール拡張に対応しているため、光ファイバーネットワーク経由で接続した場合、最大 10km 延長することができます。

また、KE6910 は、冗長化用の二重電源に対応するのに対し、KE6912 は PoE (Power over Ethernet) に対応し、電源は PoE ネットワークスイッチから給電されるため、電源アダプターの接続や電源の設定に関する手間を省くことができます。

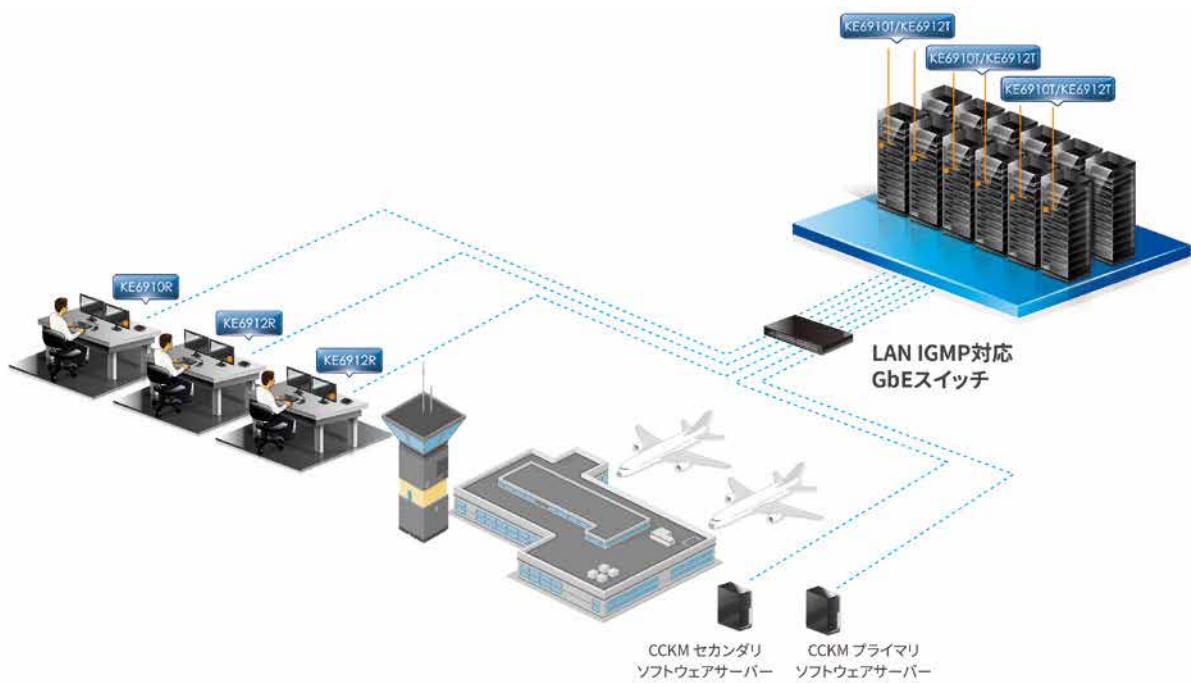
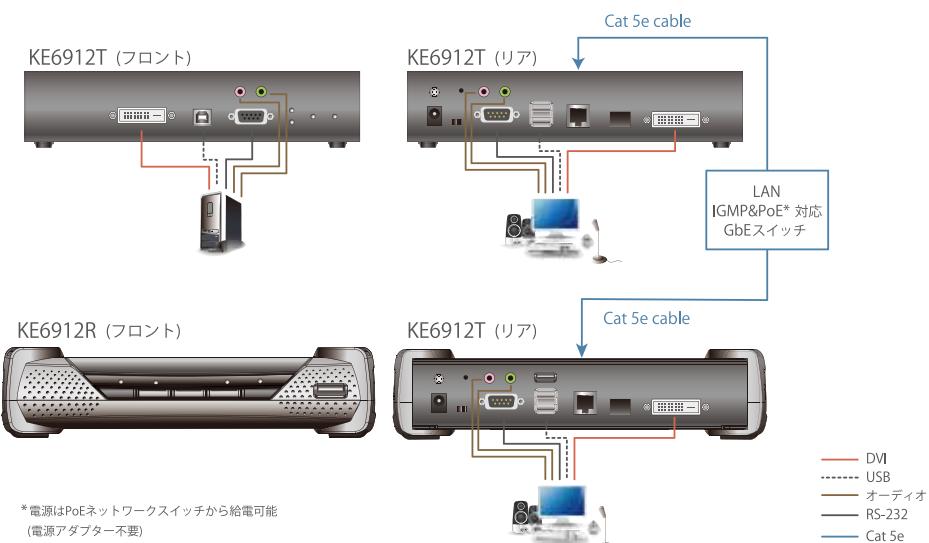
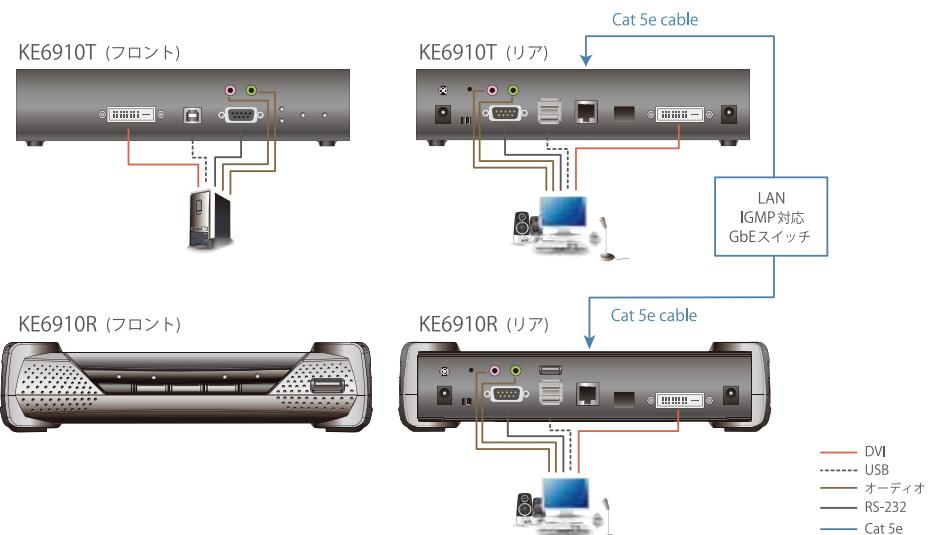
KE6910/KE6912 は卓上設置とラックマウント (リア側に 0U サイズでマウント) の両方に対応しています。1 対 1、1 対多、多対 1 での通信に加え、KE マトリックス管理ソフトウェア (CCKM) と併用した場合は、KVM over IP マトリックスシステムに組み込んで多対多の通信も可能です。KE マトリックス管理ソフトウェア (CCKM) と併用した場合、KE6910/KE6912 は認証ロック、高速切替、冗長接続、切断警告、マルチスクリーンコントロール、プッシュ&プル、ビデオウォール、マルチディスプレイ、プロファイルスケジューリングといった、さらに高度な機能をご利用いただけます。

これ以外の機能としては、同一サブネット上に配置された全 KE エクステンダーの自動検出、ユーザー名 / パスワードによる認証や権限設定、切替や共有が行える機能を備えています。セキュリティ対策の機能としては、AES 暗号化や RADUIS、LDAP、AD 等のリモートユーザー認証機能を搭載しています。さらに、ケーブルの種類 (ストレート / クロス) を自動判別する Auto-MDIX 機能や OSD、RS-232 にも対応しています。コンピューターアクセスの監視、操作、制御、そして延長のいずれの点においても、KE6910/KE6912 は多様化する作業環境やワークステーションの設定に合わせて自由に構成できる製品です。このため、データセンターに限らず、テレビ局やポスプロ等の放送業界、コントロールルーム、工場等の幅広い分野において、PC からコンソール間の距離を気にすることなく、任意の場所に設置したい場合にご活用いただけます。

注意：KE を 9 台以上 (T+R の合計) で使用の場合は、有償版 CCKM が必要となります。



□ 構成図



□ ポイント

1. Over IP 対応

Tx と Rx の各ユニットをお使いのネットワークに接続することによって、コンピューターの KVM コンソールを距離を気にすることなくネットワーク上で延長することができます。また、これらのユニットを 1 本の Cat 5e/6 ケーブルでダイレクトに接続した場合は、コンピューターの KVM コンソールを最大 100m 延長できます。標準的な IP プロトコルを使うため、既存の IT インフラと人員のスキルを最大限に活用できます。

2. 高解像度対応

ATEN の高度なグラフィックプロセッサーは、コンソールがどれだけ遠く離れた場所に設置されても、鮮明でシャープな映像をリモートモニターに出力できます。KE6910/KE6912 は、2560×1600 @60Hz および 2K×2K (2048×2048 @60Hz) を含む最大 2560×2048 @50Hz および 3840×2160 @60Hz のデュアルリンク DVI-D 解像度に対応しています。

3. 冗長化

KE6910/KE6912 は、フェイルオーバー時のアクセスやデュアル IP を使ったアクセスができるよう、ギガビットイーサネットポート (RJ-45) または SFP ポート経由での接続に対応しています。また、KE6910 は二重電源対応であるのに対し、KE6912 は PoE (Power over Ethernet) に対応し、電源の冗長化を実現します。KE6912 では電源は PoE ネットワークスイッチから給電されるため、電源アダプターの接続や電源の設定に関する手間を省くことができます。

4. SFP モジュール

KE6910/KE6912 は、1Gbps SFP ファイバーモジュールによる拡張に対応しているため、光ファイバーチャネル SFP モジュールまたはアクティブ銅線 SFP モジュールのどちらかに対応したネットワークスイッチと接続することができます。マルチモード SFP モジュールが最長 550m の 1GbE 接続に対応しているのに対し、このシングルモード SFP モジュールは最長 10km の 1GbE 接続に対応しています※。

※ 注意：SFP モジュール (2A-136G / 2A-137G) は製品/パッケージに同梱されていません。お求めの際にはお問い合わせください。

5. 高度な管理システム

KE マトリックス管理ソフトウェア (CCKM) と併用すると、ネットワーク上にある KE デバイスすべてを、ユーザーフレンドリーな Web GUI を使って管理することができます。

6. 適応力に優れた高速切替機能※

トランスマッターのビデオ解像度が異なっても、レシーバー側のディスプレイにおいて 0.3 秒以内で素早く切り替えます。この高速切替機能を使用するにあたり、ビデオ解像度の設定を行う必要はありません。

7. マルチスクリーンコントロール※

コンソール操作は、マウスカーソルをモニターの枠を気にすることなく任意の方向に移動させるだけで、モニターを複数のコンピューター間で切り替えられるため、拡張したデスクトップのように扱うことができます。この機能により、レシーバー間の切替処理を効率化し、レシーバーに対する監視や管理を迅速に行うことができます。

8. 柔軟性

KE エクステンダーは、トランスマッターに接続されたコンピューターのすべての制御に対するアクセス、共有、および切替を、ネットワーク上の任意のレシーバー (KVM コンソール) から行うことができます。KVM コンソールの接続は、用途に応じて 1 対 1、1 対多、多対 1、多対多のいずれも選択可能です。

9. 強化されたセキュリティ機能

ユニバーサルなエンタープライズ向けセキュリティ規格 (ビデオ / キーボード / マウス / データ伝送を保護する AES 暗号化、および TLS プロトコル) に準拠しています。また、KE エクステンダーは複数段階のユーザーレベルに対応し、ユーザー名とパスワードによる認証と権限設定でセキュリティを確保します。

※ これらの高度な機能は、KE トランスマッターが KE レシーバーと併用されて、KE マトリックス管理ソフトウェア (CCKM) によって管理されている場合にサポートされます。

□ 特長

航空管制に特化した機能 ※1

- ・2K × 2K のビデオ解像度に対応(2048 × 2048@60Hz)
- ・適応力に優れた高速切替機能 - トランスマッターの異なるビデオ解像度をレシーバー側のディスプレイにおいて 0.3 秒以内で高速切替
- ・マルチスクリーンコントロール - マウスカーソルを移動させるだけで、モニターを複数のレシーバー(Rx)間で切替可能
- ・「プッシュ」と「プル」 - クリック 1 つでシングル Rx またはビデオウォールに対してコンテンツを簡単に共有
- ・認証ロック - システムの電源が投入された際に電源 OFF 前の状態に自動ログイン
- ・冗長接続 - トランスマッターとの接続が切断された場合は、別のトランスマッターへと自動接続することで、サーバーへの継続的なアクセスを確保
- ・切断警告 - 警告メッセージをポップアップ表示しビープ音を連続して鳴らすことで、ユーザーに切断状況を通知

高度な機能 ※1

- ・ビデオウォール - 各レイアウトにおいて最大 8 × 8(最大 64 台のディスプレイ)で複数のビデオウォールを作成
- ・詳細なスケジューリング機能 - メディアの再生日時を設定することで、作業効率やコストの改善が可能
- ・バーチャルトランスマッター - 異なるトランスマッターから出力されたビデオ、オーディオ、USB、シリアルの各ソースを個別にストリーミング
- ・内部認証、外部認証の両方で高度なセキュリティ機能を提供 - 対応外部認証は LDAP、Active Directory、RADIUS および TACACS+ 対応
- ・詳細なユーザー権限設定 - ユーザー間での共同作業や操作の競合防止のために、アドミニストレーターは Tx デバイスの操作権限の 4 種類をアクセスモードに設定可能
- ・KE シリーズ製品へのアクセスや操作権限をユーザーまたはグループで設定可能
- ・最大 4 台の KE シリーズ製品の映像をグループ化することで、マルチディスプレイ環境の構築が可能
- ・レシーバーのアクセス制御 - トランスマッターのローカルコンソール側から制御ボタン※2 を押すだけで Rx アクセスを有効 / 無効に設定可能

ハードウェア

- ・デュアルリンク DVI-D ビデオ解像度 - 最大 2560 × 1600 @60Hz および 2560 × 2048 @50Hz
- ・ステレオオーディオ(スピーカー・マイク)対応
- ・バーチャルメディアまたは vUSB 対応
- ・Auto-MDIX 対応 - ケーブルの種類(ストレート / クロス)を自動判別
- ・8KV/15KV ESD 保護および 2KV サージ保護
- ・ファンレスデザインにより、エネルギー効率に優れ、動作音も静かな操作環境を実現
- ・フェイリオーバーやデュアル IP アクセス用としてギガビットイーサネットポート(RJ-45)または SFP ポート経由での接続に対応※3
- ・1Gbps SFP ファイバーモジュールの拡張に対応※3 - 最大 10km
- ・デュアル電源 - KE6910 は DC ジャックを 2箇所搭載。KE6912 は DC ジャック 1箇所搭載と PoE 対応
- ・PoE (Power over Ethernet) 対応 - IEEE 802.3at 準拠(KE6912 のみ)
- ・ラックマウント対応 - マウントオプション - 2X-021G/ デュアルラックマウントキット、2X-031G/ シングルラックマウントキット

管理

- ・KE 管理ソフトウェア(CCKM)による統合管理 - 直感的な Web ベースの GUI で KE デバイスすべてを簡単に管理
- ・デュアルコンソール操作 - トランスマッターとレシーバー両方のキーボード、モニター、およびマウスを使ってシステムの操作が可能
- ・緊急操作時はローカルコンソールから対応可能
- ・レシーバー(ユーザーステーション)に搭載の OSD からトランスマッターとレシーバーの両方の設定が可能
- ・EDID エキスパート機能搭載(エミュレーション機能) - 自動 / 手動で適切な EDID モードを選択可能
- ・オンラインスクリーンプレビュー(アレイモード) - 1 画面に最大 36 台分の映像を 6 × 6 画面で表示可能
- ・ビデオ圧縮レベル - ネットワークバンド幅に応じてビデオ画質の調整が可能
- ・CLI - アドミニストレーターは RS-232 または Telnet 経由でコマンドを実行して全 KE デバイスの制御が可能
- ・RS-232C 対応 - テキストメニュー、CLI またはシリアルターミナル、タッチスクリーン、バーコードリーダー等のシリアルデバイスに対してシリアルターミナルへと接続可能
- ・すべての KE デバイスと互換

セキュリティ

- ・KE を直接接続するための専用 LAN ポート搭載 - 社内ネットワークからの分離が可能
- ・セキュアなデータ通信 - AES 暗号化でビデオ / キーボード / マウスの伝送データの安全性を確保
- ・業界標準 TLS プロトコル準拠

バーチャルメディア

- ・USB バーチャルメディアモードで、ファイル転送や OS パッチの適用、ソフトウェアのインストールや診断試験がリモートから可能
- ・USB 2.0 DVD/CD ドライバーや USB マスストレージ、PC ハードドライブおよび ISO イメージ対応
- ・スマートカード /CAC リーダー対応

※1 これらの高度な機能は、KE トランスマッターが KE レシーバーと併用されて、KE マトリックス管理ソフトウェア(CCKM)によって管理されている場合にサポートされます。

※2 制御ボタン(2XRT-0015G)は製品パッケージに同梱されていません。お求めの際にはお問い合わせください。

※3 SFP モジュール(2A-136G / 2A-137G)は製品パッケージに同梱されていません。お求めの際にはお問い合わせください。

□ 仕様

機能	KE6910T	KE6912T	KE6910R	KE6912R
コネクタ				
パーキャルメディア	—		USB Type-A メス×2(White)	
コンソールポート		USB Type-A メス×2(White) DVI-Dメス×1(White) ステレオミニジャック×1(Green) ステレオミニジャック×1(Pink) DB-9 オス×1(Black)		
KVM ポート	USB Type-B メス×1(White) DVI-D メス×1(White) ステレオミニジャック×1(Green) ステレオミニジャック×1(Pink) DB-9 メス×1(Black)		—	
電源	DC 電源ジャック×2(Black)	DC 電源ジャック×1(Black)	DC 電源ジャック×2(Black)	DC 電源ジャック×1(Black)
LAN ポート	RJ-45 × 1(Black) SFP スロット×1	RJ-45 × 1(Black, PoE) SFP スロット×1	RJ-45 × 1(Black)	RJ-45 × 1(Black, PoE) SFP スロット×1
スイッチ				
OSD	—		プッシュボタン×1	
ビデオ	—		プッシュボタン×1	
グラフィック	—		プッシュボタン×1	
リセット		ピンホール型スイッチ×1		
モード選択	スライドスイッチ×1 (自動、RS-232C 設定/アクセス制御、ローカル)		スライドスイッチ×1 (延長、RS-232C 設定)	
LED				
リンク 10 / 100 / 1000 Mbps		1 (10Mbps:Orange / 100Mbps:Orange & Green / 1000Mbps:Green)		
電源		1 (Blue)		
ローカル		1 (Green)		
リモート		1 (Green)		
エミュレーション				
キーボード / マウス		USB		
解像度		最大 2560 × 2048@50Hz / 2560 × 1600@60Hz		
消費電力	DC5V:10.02W	DC48V:12.53W	DC5V:9.02W	DC48V:11.27W
動作環境				
動作温度		0 ~ 50°C		
保管温度		-20 ~ 60°C		
湿度		0 ~ 95% RH、結露なきこと		
ケース				
ケース材料		メタル		
重量	1.13 kg	1.17 kg	1.26 kg	1.28 kg
サイズ (W × D × H)	215 × 163.3 × 41.8 mm		227.5 × 171.6 × 54.8 mm	
同梱品		電源アダプター×2 電源ケーブル×2 KVMケーブル(デュアルリンクDVI-D、USB、オーディオ)×1(1.8m) フットパッド×1(4pcs) ラックマウントキット×1 ユーザーガイド×1		